

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	北但広域療育センター	所在地	豊岡市戸牧1029番地の11
設置目的	心身に障害または発達の遅れがある児童に対し、早期からの療育等を実施する。		設置年月日
			2008年10月1日
選考方法	非公募	豊岡市公共施設再編計画における施設の方向性 第1期計画期間（2016年度～2025年度）	対象外

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(福) 神戸聖隷福祉事業団	指定期間	2018年4月1日から2023年3月31日		
指定管理業務の内容	すまいる（児童発達支援、保育所等訪問支援） らみい（放課後等デイサービス） トゥモロー（放課後等デイサービス、生活介護） ぴあほくたん（計画相談支援、障害児相談支援）	指定管理料（千円）	2018年度	42,860	千円
			2019年度	43,256	千円
			2020年度	43,653	千円
			2021年度	43,653	千円
			2022年度	43,653	千円

3 総合評価

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記の判断理由や具体的内容)

<p>2018年の奈佐事業所開設により、利用定員を増加し、より多くの利用希望者の受け入れを図ってきた。</p> <p>一方で、当日キャンセルにより稼働率が落ちることがあり、その向上については課題が残る。今後も、早期発見・早期療育により、利用希望者の増加が見込まれることから、児童発達支援センターとして、人材の確保や利用者のニーズに応じた療育の提供が期待される。</p>
--

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

<p>利用者ニーズに合ったサービスを提供するには、専門性を十分に活かすことができる人員を確保していく必要がある。</p>
--

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。

(上記の判断理由や具体的内容)

<p>利用ニーズはこれからも増加することが見込まれ、利用者の日中活動の場や療育の場、相談の場として、果たしている役割は非常に大きい。また、適切な時期に療育を受けることにより、将来的に、日常生活や社会生活における自立が期待できる。</p>
--

(4) 指定管理者制度評価委員会の意見

<p>指定管理者制度導入の効果が認められるため、引き続き同制度による管理運営が適切であると判断する。選定方法は、非公募とする。</p>

1～3(3)を所管課が記入する。